大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓（ひら）くまちづくり

広報 だいせん

秋の実りを収穫

中山小学校の５年生が、黄金色に波打つ田んぼで稲刈りを体験しました。

（関連記事は 17 ページに掲載）

主な内容

大山寺参道沿いに温泉施設

『豪円湯院』がオープンします！

大山活性化プロジェクト

豪円湯院は、その核となる施設

大山火の神岳温泉

鳥取大学
鳥取県
大山町

豪円湯院

地域住民
金融機関
経済界・・・

足湯の設置・地域の魅力向上への取り組み

大山地域を元気に！

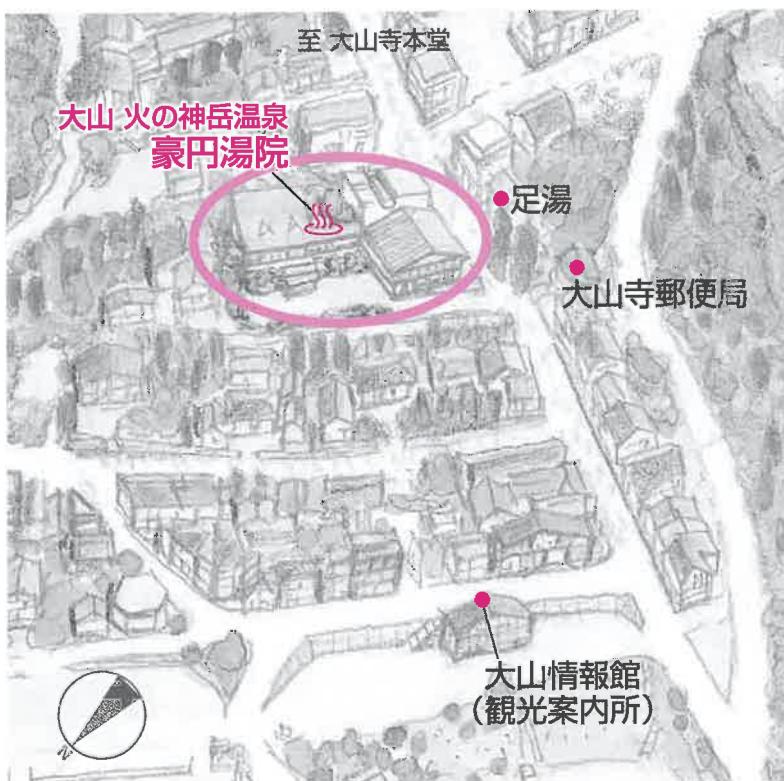
大山寺エリアを温泉活用による
健康増進エリアに！

【町の取り組み】

大山は別名「火の神岳（ひのかみだけ）」とも呼ばれ、神様の山として人々から崇め（あがめ）敬われてきました。また、日本でも有数の美しい紅葉が見られる観光名所でもあります。

大山町では地元関係者とともに、駐車場の整備、組織再編などを行い、観光地としてのにぎわい復活を目指してきました。

平成23年秋には大山寺参道沿いに「大山火の神岳温泉足湯」がオープンしました。

至 大山寺本堂
大山 火の神岳温泉
豪円湯院
足湯
大山寺郵便局
大山情報館
（観光案内所）

▲大山活性化温泉プロジェクトの座長を務める稲田二千武氏

【大山活性化プロジェクト】

平成21年4月、大山寺参道沿いに温泉が湧出。これを機に大山地域のさらなる魅力づくりのために地元の行政・団体・企業からなる「大山活性化温泉プロジェクト」（稲田二千武座長）を立ち上げました。

そして、この秋、「大山活性化温泉プロジェクト」の核となる日帰り温泉施設『火の神岳温泉豪円湯院』がいよいよオープンします。

この施設は日本海観光開発株式会社出資のもと、稲田代表取締役の「地域の発展・活性化に貢献したい」という強い思いから計画されました。

【大山火の神岳温泉　豪円湯院】

豪円湯院は、内湯と露天風呂のシンプルな造りになっています。内湯の「神の湯」では、かがり火をもとにした洞窟の雰囲気で、五感を通して心身を癒します。

露天風呂には、それぞれ特徴のある造りの庭があり、四季折々の庭を楽しんでいただきながら、大山の山頂が望める空間となっています。週ごとで男湯・女湯は入れ替わります。

そのほかにも、地元や山陰地方の名産品を揃えたお土産コーナー、軽いお食事やお飲み物・甘味などの喫茶レストラン、休憩コーナーも整っています。

＊11月2日（土）には関係者によるセレモニーを行い、翌3日（日）より一般向けにオープンします。日頃の忙しさを忘れ、大山での「非日常」をお楽しみください。

◆問い合わせ先
観光商工課
☎0859-53-3110

みんなでやらいや！

～まちづくり活動報告～（第21回）

大山町区長会長に聞く！

平成25年の安原集落区長であり、本町の区長会長の栄正男さんに、大山町の地域づくりについてお話をうかがいました。

▲栄　正男さん

集落や地域でできること
～「安原集落の納涼大会」を通じて～

栄　正男（大山町区長会長）

現在、私は、ご縁あって安原集落の区長並びに、大山町の区長会長を務めています。任期は、残りわずかですが、今回、安原集落におけるまちづくり活動を通じて、将来を見据えた「地域づくり」について、私が感じたことや、わかったことをお話しさせていただきます。

安原集落では、8月10日（土）、「安原納涼大会」を行いました。

祭りの内容は、皆でカラオケを楽しみ、子ども向けのゲームなどをした後、最後に花火を打ち上げ、そこに住んでいる人やその方と関係の深い人と交流を深める場を設けるというもので、運営資金の調達から当日の進行についても、すべて安原集落で行っています。

当日は、小さな子どもからお年寄り、また、近隣の集落の方々も参加してくださり、約200人が一同に会した、大変にぎやかな祭りとなりました。

頼もしい若者たち

これまで、祭り当日の運営に携わっていた役員は、50代から60代が中心でありましたが、今年からは、20代から40代の若者へ引き継いだ初めての年でした。

祭りを開催するにあたって、実行委員の会議では、若者たちが集い、内容の検討をしていました。そうした中、特に若者の人口が減少しつつある集落の今後を考えると、将来的に現在の役員数を確保することが困難になっても、この祭りを持続可能なものにするため、「地域活性化支援事業交付金（※1）」を活用し、現時点でできる準備をしておきたいという提案がなされたのです。

私は、この提案を受け、役場へ出向き、担当課と相談のうえ、交付金の交付を受けました。

この出来事で、少子高齢化により地域における担い手の減少の波が、この安原集落にも押し寄せている状況に対し、我々60歳前後の世代のみならず、若者たちも危機感を募らせていることに気づきました。それと同時に、そうした問題意識を若者たちが持っていることに、頼もしさも感じました。

▲花火の担当を引き継いだ若者たち

※1 地域活性化支援事業交付金
この交付金は、自治会等が、創意工夫を凝らして地域活性化を図ろうとする際に、役場から支払われるものです。

▲納涼祭を楽しむ子どもたち

世代交代を進めるために

国や県、市町村では、少子化対策としてもさまざまな取り組みが実施されたり、検討されたりしています。

しかし、私はこの祭りを通じて、私たちでも、こうした状況に対する取り組みができることがわかりました。

それは、我々世代が担っている地域の行事などをなるべく若者に任せ、まちづくり活動への参加を促し、この活動の面白さ、大切さを実感できる場をつくるとともに、若者たちが、まちのためにしてみたいことを何も言わず、ただ、見守るという取り組みです。つまり、世代交代を進めるということです。

具体的な取り組みとしては、我々の世代が、男女問わず若者の住んでいる家に直接訪問するなどし、まちづくり活動の大切さを納得してもらうまで伝え、場合によっては、何度も家に行き、話をすることが解決策の一つだと考えます。事実、安原集落では、時間をかけてこれを行い、なんとか世代交代を達成することができました。

集落に若者がいない場合も

また、集落によっては、そもそも若者がいない、あるいは、そうは言っても集落の行事等に出てこないという現実があることも承知しています。

この場合については、これまでのように単一集落で地域の課題等を解決するという概念にとらわれず、近隣集落と助け合うことが考えられます。

例えば、現在、役場では、旧校区単位における地域を住民自身が自主的に地域を運営する組織、「地域自主組織」設立するための支援策を講じています。これを活用し、私が暮らしている高麗地区では、この支援策を活用し、町内に先駆けて「ふれあいの郷かあらやま」が設立されました。まずは、こうした組織を他地区でも設立し、近隣集落との連携を図る体制を整えたうえで、世代交代についての対策を模索することが不可欠だと考えています。

まちづくりの機運と仕組みができれば

いずれにしても、「少子高齢化」、「地域の担い手の減少」への対策は、我々でも何かできるはずです。

さらには、住民みずからまちのために行動する習慣が根を張っていなければ、いくら行政が、集落支援に関する制度を設けてもその効果には限界があります。裏を返せば、地域の住民自身で「住みよいまち」をつくろうという機運と仕組さえ整えることができれば、行政等が行う支援策は「何をやっても有益なものになる」と、この祭りを通じて感じました。

◆問い合わせ先
企画情報課未来づくり戦略室
☎0859・54・5202

「まぶや」の活用はじまる（旧馬渕邸）

大山町上市にある古民家「旧馬渕邸」の活用がはじまりました。
これは、総務省の「過疎地域等自立活性化推進事業」に採択されたもので、施設名称を「まぶや」として、異業種の若者たちで構成する町づくり団体「築き会」が中心となって活動を推進していきます。

地域においては、高齢化により、集落で役目を担う方がいなくなる、集落内の交流や支え合いができなくなるなど、活力が低下していくことが懸念されています。

このことから、この事業は「まぶや」を活用して、地域の方々が気軽に利用できる交流サロンを開設し、子育てサロンの運営、移住・定住支援、アーティストとの交流、歴史・文化の保全の取り組みなどを展開し、地域の活性化を促していくものです。

なお、「まぶや」の活用と管理については、今後、地域の皆さんと連携していく方向で検討されています。

暮らしとアートとコノサキ計画始動！

大山アニメーションプロジェクト2013

【企画の概要】

今秋、海外を含む4人のアーティストが、「まぶや」（「旧馬渕邸」）に2か月間滞在し、アニメーション作品を制作します。

滞在期間中には、アーティストとのさまざまな交流プログラムも実施します。

◆期間 10月3日（木）～12月3日（火）

◆場所 まぶや（「旧馬渕邸」大山町上市）

大山町の風景や人々との出会い、交流の中から、どのような作品が生まれるのか、ご期待ください！

交流プログラム

（1）オープン・スタジオ

◆日時 10月20日（日）14時～17時

アニメーションの制作現場を一般公開します。普段はなかなか見ることのない絵コンテやデザイン画など、作品が完成するまでの過程について知ることができるチャンスです。4人のアーティストたちによる解説等も行います（入場無料・予約不要）。

（2）アニメーション上映会

◆日時 11月30日（土）・12月1日（日）

※上映時間は未定

約2か月間の滞在制作によって完成したアニメーション作品のお披露目上映会を行います（入場無料・予約不要）。

（3）ワークショップ

※滞在期間中、米子市や大山町内でさまざまなワークショップを開催する予定です（全4回・要予約）。

◆問い合わせ先

大山アニメーションプロジェクト2013
e-mail: daisenanimationproject@gmail.com
http://daisenanimationproject.weebly.com/

暮らしとアートとコノサキ計画実行委員会
☎0857-84-3268
e-mail:info@konosaki.org
http://konosaki.org/

人権のつぼ 99

大山町人権交流センター TEL 0859－54－2286
大山町茶畑1077－3 FAX 0859－54－2413

高齢者の尊厳と擁護

ここ数年、高齢者の尊厳（人権）が侵されるような事例が多発しています。高齢者に対するいじめ・虐待、介護放棄、財産はく奪、悪徳商法や振り込め詐欺などといった事例が新聞紙上をにぎわせています。

現代社会の中で高齢者に対する尊敬の念や感謝の心が希薄となったことも原因の一つですが、核家族化が進む中で、独居や夫婦二人だけの世帯が増えていることなど、生活環境の問題も大きな要因と思われます。

◇深刻化する高齢者虐待◇

２００８（平成20）年度の厚生労働省の調査によれば、家庭内で虐待を受けた高齢者のうち女性が77・8％、男性が22・1％です。女性の割合が多いのは、社会的・経済的に不利益な状況にあるためと思われます。

特に、介護を必要とする75歳以上の「後期高齢者」の虐待が増えています。

少子化など、社会の変化により、家族の介護負担が大きくなっており、そのために虐待に走ってしまうケースが増えていると思われます。また、入居施設内でのいじめや虐待の例もあります。

◇認知症当事者の人権◇

認知症の当事者に「人」として人権があることはいうまでもありません。認知能力の一部が損なわれると、人は周りから見れば理解できない行動をとることがあります。そのことから周辺の人々は、しばしばその人の全人格が失われてしまったと考えますが、これは誤りです。

実際には、たとえ認知能力の一部に支障をきたしていたとしても、多くの場合感情などが失われているわけではありません。プライドを傷つけるような態度をとられれば、悲しい気持ちになったり、怒りを感じたりするのは当然です。

それが原因でさまざまなトラブルが発生しますが、それは本人にとっては理由のあることかもしれません。介護に当たる家族、ヘルパーはもちろん、地域ぐるみで認知症の特質を正しく理解し、適切な対応をしていくことが認知症当事者の人間としての尊厳を守っていくことにつながります。

〈出典：（公財）人権教育啓発推進センター「人権ポケットブック②高齢者と人権」〉

10月24日（木）に行う第５回人権セミナーでは、公益社団法人認知症の人と家族の会鳥取県支部代表の吉野　立さんを講師にお迎えして、「認知症とともに生きる－高齢者の人権を考える－」のテーマで講演をしていただきます。

たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

大山町みんなの人権セミナー　後期日程

スタンプラリー実施中！

	日　時	場　所	内　容
5	10月24日（木） 19：00～	保健福祉センター なわ	「認知症とともに生きる～高齢者の人権を考える～」 講師　吉野　立さん（公益社団法人　認知症の人と家族の会　鳥取県支部代表） ☆講師からのメッセージ 認知症についての最新情報から、本人の思い、介護家族への支援などについて学び、認知症をはじめ、障がいがあっても住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられる地域づくりを人権の視点から一緒に考えたいと思います。
6	11月21日（木） 19：00～	人権交流センター	「児童養護施設・自立援助ホームの紹介と実情」（仮題） 講師　土本松夫さん（光徳子供学園園長）、田村　崇さん（倉吉スマイル施設長）
7	平成２６年 1月24日（金） 14：00～	役場 大山支所	「分かち合い～自ら逝った人の尊厳と自死遺族の人権のために」 講師　桑原正好さん（しまね分かち合いの会・虹 代表）

①託児（対象は小学校入学までのお子さん）を希望される場合は、**開催日の4日前まで**にお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申込んでください。
②手話通訳を希望される場合は、**開催日の14日前まで**に人権推進課に申込んでください。
③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

申込み先　大山町人権推進課（人権交流センター内）
☎0859−54−2286／FAX 0859−54−2413

【主　催】大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会

「名和さくらの丘保育園」

～名和地区拠点保育園の名称が決定！～

来年4月に開園予定の名和地区拠点保育園の名称を町民の皆さんから募集したところ99人の方から応募がありました。

8月23日（金）に名称選定委員会（委員長・伊澤百子教育委員長）を開き、応募いただいた名称をもとに、検討された結果、「名和さくらの丘保育園」に名称が決定しました。

応募された名称には、名和地区をイメージする「桜」や「海」に関係する名称が多くありました。

その中で、「戸野康恵さん（御来屋）の応募された名称が選ばれました。名称の由来は、名和といえば桜の名所。保育園は名和公園、名和神社に近く、明るく開放的な場所なので「さくらの丘」とつけられたそうです。

優秀賞には、「さくら保育園」田中大翔さん（御来屋）、「こなみ保育園」坂田美穂子さん（御来屋）の名称が選ばれました。

現在、平成26年4月の開園を目指し、名和さくらの丘保育園の建築工事が、（有）松本組・（株）金田工務店の共同企業体によって行われています。工事に先立ち、8月26日（月）には安全祈願祭が行われました。当日は、夏の暑さが残る中、土地提供者、保育所保護者代表、施工業者、町関係者などが参列して工事の安全を祈願しました。

工事期間中は皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▲クワ入れを行う森田町長

鳥取と沖縄の違いを体感 大山町・嘉手納町児童交流

8月6日から9日まで「大山町・嘉手納町人材育成交流事業」が行われました。これは、生活習慣の異なるお互いの町に児童を派遣し、交流を通じて友情を養い、次代の人材育成を図ることを目的として夏と冬に交流事業を行っているものです。

今回は大山町内各小学校から4人ずつ、合計16人の小学6年生が嘉手納町を訪問し、地元の方から戦争の体験談を聞いたり、大山町とは異なる文化・自然を実際に見たりふれたりして、貴重な体験を重ねました。

また、嘉手納町の人たちとも仲良くなり、多くの人への感謝を胸に、充実した4日間を過ごしました。

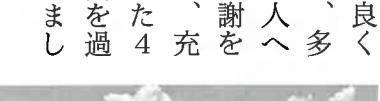
▲ビーチで楽しく遊びました

シリーズ③

大山町家庭学習のすすめ！

名和小学校レポート！ 家庭学習の充実に向けて

名和小学校では、平成21年度から学校独自で作成した家庭学習の手引きを児童と保護者へ配布し、「基礎学力の定着」と「自ら学ぶ習慣づくり」に取り組むよう呼びかけています。

家庭学習のねらいは「進んで学習する習慣をつける」「共通理解したことの実践」「基礎学力の定着」です。

名和小学校の家庭学習の手引きには、次のような項目が書いてあります。

基本コース・・どの学年も毎日取り組む学習のこと。生活日記・プリント・音読・漢字練習・計算練習などをする。

自学コース・・自分から取り組む応用・発展的学習のこと。ノートの見開き2ページ以上を使ってまとめる。授業日記・文章問題づくり・自学系（教科系）の問題・課題型自学・探求型自学（継続）などテーマを一貫して取り組む。

家庭学習の手引きでは、学習への意欲をもたせるために、「①学習を始める時間がきたらテレビのスイッチを切る。②すぐに取りかかることができるやさしい学習（音読など）から始める。③家庭での励ましと賞賛が必要」ということと、学習に集中させる方法として、「①食べながら、飲みながら学習をさせない。②学習に必要ではない物は、机の周りには置かない。③時間を決めてさせる」というように家庭での進め方について紹介しています。

また、学校の取組として、「①学校では全職員で話し合い、学校全体で統一した考えで指導する。②各担任は、家庭学習のノートやプリントに毎日目を通し、内容や種類によってチェックの仕方を工夫し、良くできたところや努力したところをほめる」ということも大切にしています。さらに、各家庭へ生活のリズムづくりやテレビ・ゲームの時間を決めることなど、家庭の学習環境づくりについてもお願いをしています。

【学年段階を考えた自学の取組】

3 算数 週明けはテスト勉強

③めぐみさんは持っていたお金の20%を使って600円の本を買いました。はじめ持っていたお金は何円でしょう。

式 600÷0.2＝3000　A 3000円

⑤かぜで8人が休みました。これはクラスの20%にあたります。クラスの人数は何人でしょう。

式 8÷0.2＝40　A 40人

▲【児童の自学ノートより】

・**1・2学年**　日記、プリントなど

・**3学年**　自学プリントから自学帳へ

・**4学年**　課題型自学

・**5学年**　課題型自学

・**6学年**　課題型自学から探求型自学へ

○教師の手立て

・個々の変容を見取る。

・毎日目を通して評価を入れる。

・基本・応用・発展をバランスよく指導する。

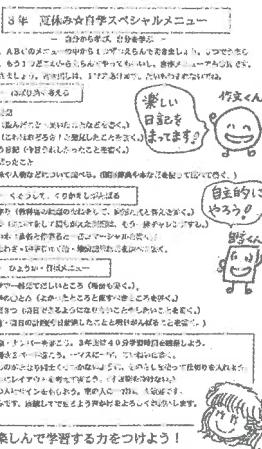
・やり方がわからず困っている児童への対応と家庭との連携を図る。

家庭学習の進め方が分からず、なかなか取り組めなかったり、取組内容が広がらなかったりする児童には、本年度から町版「家庭学習の手引き」を参考にさせて、取組内容やノートのまとめ方に見通しをもたせています。また、家庭とも連携して町版「家庭学習の手引き」を参考にして、児童への声かけや学習環境づくりについて協力を求めています。

学年によっては、終了した自学ノートを教室に置いて、他の児童が自由に見ることができるようにしています。自学ノートの取組への意欲を喚起したり、自分の自学ノートの取組への参考にさせたりしています。教科係（国・社・算・理）を決めて、教科係が作成した問題を解くという取組をしている学年もあります。高学年になると探求型の学習を取り入れて、2ページ以上にまとめる児童が多くなります。

夏休みには、自学のメニューを一覧表にして、必修メニューや選択メニューを紹介して児童にわたすなど、それぞれの学年で工夫しながら、児童にやる気と見通しをもたせて継続的に取り組ませようとしています。

3年 夏休み☆自学スペシャルメニュー

☆楽しんで学習する力をつけよう！

▲【夏休み☆自学スペシャルメニュー】

熱中症にも負けず！熱い夏の戦い

バレーボール

8月18日（日）、名和農業者トレーニングセンターで第9回大山町バレーボール大会が行われました。

当日は11チームが参加し、猛暑をものともせず、白熱した楽しいゲームが展開されました。

試合結果は次のとおりです。

Aブロック

【優　勝】下　市チーム
【準優勝】松河原チーム
【３　位】赤　松チーム
　　　　　西　坪チーム

Bブロック

【優　勝】坊　領チーム
【準優勝】八　重チーム
【３　位】国　信チーム
　　　　　野　田チーム

▶Aブロック優勝　下市チーム

▶Bブロック優勝　坊領チーム

野　球

毎年恒例の「盆野球大会」が各地区で行われ、熱戦が繰り広げられました。

今年は熱中症が心配されるほどの猛暑でしたが、暑さを忘れるほどの熱戦が各地区で繰り広げられ、互いに親睦を深めることができました。

8月14日（水）
◆中山地区
（14チーム・中山野球場ほか）
【優　勝】長野
【準優勝】下甲
【第３位】上市
　　　　　下田中

▲優勝した長野チーム（中山地区）

8月14日（水）
◆名和地区
（6チーム・名和スポーツランド野球場）
【優　勝】オール名和
【準優勝】小竹
【第３位】庄内スポ少ＯＢ
　　　　　庄内スポ少ＯＢオールド

▲優勝したオール名和（名和地区）

8月14日（水）
◆大山地区（所子地区）
（10チーム・大山野球場ほか）
【優　勝】大山口
【準優勝】中高西区
【第３位】中高二区
　　　　　中高三区

殊勲選手賞
中　克志（大山口）
真島友則（大山口）

敢闘賞
岡田唯輝（中高西区）
藤野雄也（中高西区）

▶町長の始球式

▲連覇の大山口チーム（所子地区）

8月15日（木）
◆大山地区（高麗地区）
（9チーム　大山野球場）
【優　勝】あずみの郷
【準優勝】稲光・富岡　連合

▲連覇のあずみの郷チーム（高麗地区）

みんなで「わらべうたあそび」を

町立図書館

わらべうたは、子どもたちの遊びや生活の中から生まれ、口伝えで今日まで伝わってきた、人と人とのきずなを深めるものです。

今年度からは図書館館長と幼児教育課司書が、庄内保育所など町内の保育所に出かけて「わらべうたあそび」を行っています。

手を合わせたり、つないだり、向かい合って同じ動作をしたりする「わらべうたあそび」は、子どもたちにとって自然に人とふれあうことのできる楽しいひとときです。「あらってあらって」「さあ巻きくば」「はやしのなかから」など、庄内保育所でも毎回、年少と年中、年長の子どもたちみんなが、仲間とくっつきあって生き生きと遊んでいます。

機会があれば、保育所はもとより子どもたちが集まる場所に出かけて、わらべうたを伝えていこうと考えています。

▲「はやしの中から おばけが…」

▶「手をつないで まわれまわれ」

自立・向上・友愛・奉仕の信条で!

子ども会リーダー研修会

8月7日(水)~9日(金)に県立大山青年の家で「子ども会リーダー研修会」が行われました。

町内3つの小学校の4~6年生ら13人が参加し、テントでの宿泊や、沢登りを体験しました。

野外炊飯はカレー作り。薪を割ることから始まり、かまどに火をつけて飯ごうでご飯を炊き、できたカレーを盛り付けました。みんなで協力してできあがったカレーは、いつも食べるものとはひと味ちがうカレーだったのではないでしょうか。

学校や地域のリーダーとして、この3日間の体験を大いに生かして活躍してください。

▶薪を割るにも一苦労。いい体験でした。

孝霊山の魅力を探る

大山公民館高麗分館

高麗地区の人々になじみ深い山といえば、孝霊山です。地域の人々からは「かあら山」とか「から山」と呼ばれ親しまれています。昔、唐の国の山と大山の背比べがあり、負けた唐の山をそのまま置いて帰ってしまったので『からやま』と呼ばれるようになったという民話もあります。

高麗分館の文化的事業として、一昨年から「孝霊山へ登ろう!」の機運が高まり、今年で2回目となる「孝霊山・山頂登山」を9月1日(日)に行いました。

高麗地区のみならず、他の集落からも参加があり、参加者は、子どもを含めて総勢28人。降り続く大雨にも負けず、過酷な登山道で山頂に挑戦しました。

山頂到着の達成感を感じるとともに大人と子どものふれあいも深めることができました。

▶ご夫妻で無事登頂

平成26年度　保育所入所児童を募集します

●受付期間　**平成２５年１０月１日（火）から１０月１８日（金）まで**

●受付場所　**教育委員会事務局幼児教育課　および　各保育所**

◆新規入所希望　入所希望申込書（受付場所にあります）を提出してください。
年度途中で入所を希望される方も受付期間内にお申し込みください。

◆継続入所希望　保育所から配布する継続入所希望申込書を提出してください。

●入所の基準

保育所に入所できる児童は、保護者が次のいずれかに該当し、また、同居の家族が保育できないと認められる場合です。

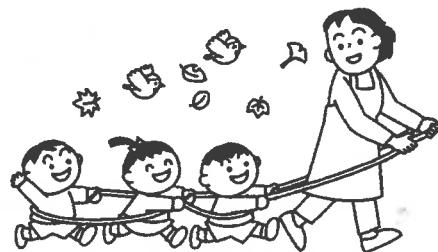
（１）**家庭外労働**
昼間に家庭の外で仕事をしている

（２）**家庭内労働**
昼間に家庭で児童と離れて家事以外の仕事をしている

（３）**母親の出産**

（４）**疾病障害等**

（５）**病人の介護**

（６）**災害の復旧**

保育所の定員に余裕がある場合には、上記の基準に該当せず、家庭保育に欠けない児童でも入所できる場合がありますのでご相談ください。

●保育実施期間

小学校就学の始期に達するまでの間で保護者が保育の実施を希望する期間のうち、保育が必要と認められる期間です。

ただし、母親の出産による場合は出産前８週から出産後８週までの期間になります。

●保育料

父母の平成２５年分所得税と平成２５年度市町村民税の課税状況により、２６年度に決定します。

保育料算定に係る児童の年齢については、年度初日現在（平成２６年４月１日現在）の年齢が基準となります。入所日以降に誕生日を迎えても年度中は変更になりませんのでご注意ください。

●その他

- **これから出産予定や現在育児休業中の方、求職中の方でも申し込みできます。**
- **H 27.3 までの入所を予定しておられる方は必ず申し込んでください。**
- **受付期間内に申し込みがない場合は、入所できない場合があります。**
- 申込者が多数の場合、希望する保育所に入所できないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 転園や町外の保育所を希望される方は、幼児教育課へご相談ください。

●保育所の概要（平成２６年度）

地区	保育所名	所在地	開所時間		対象児童（月の初日の年齢）	延長保育	病後児保育	一時保育
			平日	土曜日				
中山地区	中山みどりの森保育園	赤坂 767-2	7:30 ～ 19:00	7:30 ～ 18:00	6 か月から	○	○	○
名和地区	名和さくらの丘保育園	名和 637	7:30 ～ 19:00	7:30 ～ 18:00	6 か月から	○	○	○
	庄内保育所	押平 741-2	7:30 ～ 18:00	7:30 ～ 12:00	1 歳から			
大山地区	大山きゃらぼく保育園	末長 488-1	7:30 ～ 19:00	7:30 ～ 18:00	6 か月から	○	○	○
	大山保育所	今在家 730-3	7:30 ～ 18:00	7:30 ～ 12:00	1 歳から			

※庄内保育所は、入所希望園児数が概ね 30 人を下回ったときは、保育所運営について検討をする場合があります。

※盆期間中は、各地区１園で保育をします。

※一時保育は、保育所に入所されていないお子さんが利用できます。

●問い合わせ先　大山町教育委員会事務局　幼児教育課　☎0859－54－5219

第4回　大山学講座
「大山の自然」～秋の自然観察会～

６月の観察会に続いての第２弾となります。紅葉の美しい大山を講師の解説を聞きながら散策し、自然を満喫しましょう。

◆講　　師　大山自然観察会指導員　鷲見寛幸さん
◆日　　時　１０月２７日（日）　９時～１２時
◆集合場所　大山豪円山キャンプ場駐車場（９時までに受付をすませてください）
◆申込期限　10月15日（火）【定員25人】定員になり次第締め切ります。
◆参加費　　無料
◆その他
①少雨決行（中止の場合はご連絡します）
②当日は山歩きができる服装でお越しください。飲み物等ご持参ください。
③名和公民館から集合場所まで送迎します。希望される方は申込の際にお申しでください。（８時３０分出発）
◆申込み・問い合わせ先　名和公民館
☎０８５９－５４－２６８８

フリーマーケット出店者を募集します

大山町総合文化祭でフリーマーケットのテントを設けます。文化祭にあなたの自慢の品で出店してみませんか？

◆日時
11月2日（土）
9時30分～16時
◆場所
中山農業者トレーニングセンター駐車場
◆概要
・出店スペース　約3.6ｍ×約3.6ｍ（テント内を予定）
・机、イスは事務局で用意します
・出店は町内在住または町内勤務者の方に限ります
・出品物は各自で管理願います
・申込者多数の場合は、事務局でスペースを調整します
◆申込項目
・住所・氏名　・連絡先　・内容（取扱品等）
◆申込期限　10月11日（金）
◆申込・問い合わせ先
大山公民館
☎０８５９－53－３００３

大山町立図書館発

NO.101

町立図書館　TEL 0858-49-3010
名和分館　TEL 0859-54-2688
大山分館　TEL 0859-53-3003

２０１３・第６７回「読書週間」　１０月２７日～１１月９日

<今年の標語>

本と旅する　本を旅する

読書週間記念行事

本　　館
11 月 3 日（日）9:00 ～ 16:00
「本のリサイクル市」
　町民のみなさんから提供のあった本や図書館の保存期限が過ぎた雑誌などを希望する方々にさしあげます。袋を持ってお出かけください。

名和分館
10 月 27 日（日）10:00 ～ 10:30
「昔話を手話で」
“ももたろう”“うさぎとかめ”“小泉八雲のこわい話”などを手話で楽しんでみましょう。

大山分館
11 月 9 日（土）　9:30 ～ 11:30
「布で手作りブックカバー」
　温かな布でブックカバー作りに挑戦してみませんか。定員１０名です。

参加者　１，２１９人
応募者　　　５６０人

　大山探究スタンプラリーにご参加ありがとうございました。道の駅「大山恵みの里」や大山自然歴史館にも多くの方が出かけてくださいました。
　９月１日に、当選者の方には大山町特産品をお渡ししました。

司書おすすめの本

『ハイジ』

ヨハンナ・シュピーリ（作）
パウル・ハイ（画）矢川澄子（訳）

　純粋で心優しい少女ハイジのアルプスの山やフランクフルトでくらしの中での、喜びや悲しみを描いた物語で、ハイジをとりまく人々の思いに感動します。挿絵も素晴らしく、アルプスの自然がより身近に感じられ、その美しさにひき込まれます。
　特にこの物語には、怒り・悲しみといった感情も描かれており、現実につらい体験をしたときに、きっと助けてくれる本です。子どものころに読んでおきたい１冊です。（ど）

図書 のご案内

一般・文学

★共震/相場英雄
★風に立つライオン/さだまさし
★かげゑ歌麿/高橋克彦
★わたしをみつけて/中脇初枝
★爪と目/藤野可織
★罪なき者よ、我を撃て/渡辺容子
★ぽてんしゃる。/糸井重里
★馬医　上/キム　イヨン

その他

★戒名って高い？安い？/三浦尊明
★母の力/出町譲
★「幸せ」の経済学/橘木俊詔
★家族ってけっこうビミョ～/田村節子
★親の死なせかた/米山公啓
★石をうがつ/鎌田慧
★象の背中/秋元康
★心をひらく遊び文字/森千景

地域

★山陰のわらべ歌・民話文化論/酒井董美

児童書・絵本

★おばけのゆかいなふなたび/ジャック　デュケノワ
★富士山の大図鑑/富士学会
★ピラミッドの建て方/中川武

診療所待合室

スウェーデンの人と暮らし

大山口診療所
久野　淑枝

9月号に引き続き、今月もスウェーデンの話題にしたいと思います。

スウェーデンは、豊かな森が広がり、1年の半分が雪と氷に閉ざされ、冬は太陽がほとんど当たることがありません。夏が短いため、光があふれる森で人々は、かけがえのない太陽の季節を楽しみます。こうした風土の影響もあり、スウェーデン人は「今」という時間を大切にし、個人の義務と権利をはっきり意識して生活しているように見えました。

高い税金を払い、職場では権利として休暇もきちんと取り、消費もしますから、家族の貯金はほとんどないそうです。多くの家庭は2～3か月給料がストップすれば、すぐ生活に困ると言っていました。

しかし、失業手当や学費の支給、医療など国が保障してくれるという信頼があり、貯蓄がなくても、あまり心配はしていないようです。実際、高齢で収入の少ない人ほど国からの給付は多くなっており、収入がなくても、ある程度の個人が自由になる金銭が残るように法律で定められています。

子どもは18歳になるとほとんどの場合、親元を離れて自立し、親は老後について計画を立てます。これは国を一つの家のように信頼し、家庭内の扶助よりも国の制度の中で、個人の自由や生活の保障を考える生き方の現れです。国や政治家は、身近な存在で、選挙では非常に高い投票率になっています。

労働者の権利は固く守られています。医師は8時間労働で、午前午後のティータイム休憩を必ず取ります。休憩時間には何があっても仕事はしないそうで、大臣が怪我をして急患で運ばれてきても、専門医は時間外であるからと診察をしなかったそうです。診療が遅れても労働者の権利だから仕方ないと考える人が多いようです。

また、女性の強さについても印象深く、視察先の管理職はすべて女性でした。ほとんどの家庭が共働きで、食事を作るなどの家事も男性がすることが多いと聞きました。もちろん、男女平等に産休・育休も十分に取ることができます。

スウェーデン人と日本人との大きな違いは、個人として自立して生きるという姿勢です。

このようなスウェーデンの生活がよいかどうかは、考え方によります。家庭よりも個人の自由、女性の社会進出を望む人はスウェーデンのほうがよいでしょうし、家族のつながりや助け合いを望み、労働者の権利より利用者の利便性を重視する人は、日本のほうがよいのかもしれませんね。

こころの健康コーナー

こころの健康に関連する内容を掲載します。

こころの健康カルタ：心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

リフレッシュ　疲れたこころに　充電を

（投稿してくださった方　立林典子さん）

（イラスト）
長谷川由美さん

ストレスサインに気づいたら

自分のストレスのサインを理解し、ストレスのサインに気づいたら、次のように心がけてみてください。

1）いったんストレスの原因から離れる

普段と比べて仕事がはかどらないと感じたら、過重なストレス状態に陥っているサインです。そんなときは、無理してそのまま仕事を続けるよりも、いったん退却して休養をとることでエネルギーを充電しなおした方が、結果的にはよい仕事ができます。

2）優先順位をつけひとつのことに集中する

3）軽い運動で汗をかく

4）自分だけの時間をつくる

ストレスとうまくつきあうには、自分のための時間をつくることが大切です。ほんの少しの時間でよいので、誰のためでもない自分だけの時間を味わうことが、仕事を続けるうえでのよいリフレッシュとなるのです。

5）できていることにも目を向ける

竹田伸也著「認知行動療法による対人援助スキルアップ・マニュアル」遠見書房、2010、P157-160

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

<心の健康カルタ、心の健康相談についての問い合わせ先>
保健課　☎0859-54-5206

岡田さんが三段跳びで全国4位！

8月11日（日）～13日（火）、国立競技場で行われた全国定時制通信制陸上競技大会の三段跳びに岡田翼さん（米子白鳳高校1年）が出場しました。

午前の予選では予選通過記録を1回でクリアし、午後の決勝に進みました。トップ8に残ってからも安定した跳躍で、見事4位入賞（12m14）となりました。試合後「表彰台に上がりたかった。悔しいです」と話していました。

▶岡田さんの跳躍

祝 百歳！おめでとうございます

因ノ庄の田中恒さんが8月28日（水）に、めでたく満百歳の誕生日を迎えられました。

大勢のご家族に囲まれる中、町長から祝状と記念品を受け取られました。

これからもご壮健で、ご家族の皆さまと楽しくお過ごしください。

▶家族に囲まれて田中恒さん（中央）

「地域でつくる夏祭り」

8月16日（金）、「納涼の夕べ」が大山公民館で開かれました。

このお祭りは、企画準備の段階から所子地区の住民によって行われ、今回で45回目を迎えました。

まず、大山公民館所子分館運営協議会前田義機会長の開会宣言で始まり、続いて吹奏楽の演奏、地元内外で活動する方々のステージ、そして45回目を祝う大迫力の花火を楽しみました。

その後、みんなで輪になり盆踊りを踊りました。夜店もたくさん並び、観客は暑さを忘れ、つかの間の涼を味わいました。

▲みんなで輪になって盆踊り

名和川いきもの観察会～旧奈和～

8月18日（日）、名和川で小学生を対象に、川の生き物の観察会がありました。

企画したのは『大山・オオサンショウウオの会』（松本一記会長）です。国の特別天然記念物オオサンショウウオが生息している名和川には、どのような生き物がいるのか知ってもらうのが目的です。

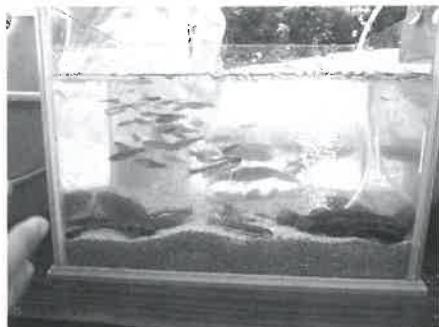
この日は、24人の子どもたちが参加。同会のメンバーであり、両生類研究家でもある岩田貴之さん（安来市）の指導で、ドンコやカワムツなどの魚類のほか、トノサマガエルやアカハライモリといった両生類、ヤゴなど全部で18種類の生物を捕まえました。

名和川は餌が豊富にあり、オオサンショウウオが生息できる優れた環境であることを子どもたちは観察会を通して学びました。また、予想以上にいろいろな生き物を捕まえられたこともうれしかったようです。

松本一記会長は「名和川の豊かな生態系を子どもたちに教えることができてよかった」と話していました。

▲「いた、いた！」子どもたちも大喜び

▶いろいろな種類の生き物を捕まえました

まちの話題

東京でだいせんファンクラブ交流会

9月1日（日）に東京都板橋区のハッピーロード大山商店街で、だいせんファンクラブ交流会が開かれました。この会は、大山町出身者を中心に「だいせんが大好き」という会員同士の交流を深めようと、東京と大阪で1年おきに行われています。

この日の出席者は、約60人。会場に入りきれないくらい、大変にぎやかな会になりました。

出席した会員は、地酒や二十世紀梨などの大山町の特産品を味わいながら、ふるさとの思い出や現在の様子などを笑顔で語り合っていました。「同級生と会うのが楽しみ」「毎回参加している」など、交流会を楽しみにしていると話してくださる会員さんがたくさんいらっしゃいました。

また、欠席された方も、ファンクラブ宛に心温まるメッセージを寄せてくださいました。

会場となったハッピーロード大山商店街では、毎週大山町から新鮮な野菜が届けられ、販売されています。出席者は大山の野菜が並ぶ「アンテナショップ とれたて村」を訪れて、どんな野菜があるか興味深く見学されました。

▶話は尽きず、あっという間の2時間半でした

▲ミニ同窓会で盛り上がりました

豊かな実り実感！小学生が稲刈り体験

9月12日（木）、中山小学校の5年生が稲刈りを体験しました。

5月末にもち米の苗を植えたもので、子どもたちは収穫のときを待ちわびていました。

田植えから指導した小倉清さん（住吉）に、かまを使って刈り方や稲の束ね方などを教えてもらい、子どもたちは丁寧に刈り取りながら収穫の喜びを実感していました。

稲刈りを終えた荒田萌里さんと沼田有貴さんは「大変だったけれど、いい経験ができました。とれたもち米を給食で使ってもらいたい」と笑顔で話していました。

▶だんだん手つきがよくなりました

逆転勝ちで上坪東が優勝

7月17日（水）～8月9日（金）にかけて、大山町ソフトボールナイターリーグ2013（第20回記念大会）が行われました。名和スポーツランド野球場で8チームが熱戦を繰り広げました。大会成績は次のとおり。

◆優勝　上坪東
※3年ぶり2回目
◆準優勝　古文原（古御堂、文珠領、古原）
◆第3位　押平1・2パンチ
◆最多本塁打賞　米原幸司（上坪東）3本

▶「いくわよ～」女子選手も大活躍！

寄付をいただきました サングレス株式会社

9月5日（木）、長田にあるサングレス株式会社（後田善通取締役社長）から、20万円の寄付が贈られました。同社からは「子どもたちの読書環境整備に役立ててほしい」と毎年寄付をいただいており、今年で23回目となりました。

▲贈呈式の様子

パブリック・コメント

町民の皆さんのご意見を募集しています。

町税等の滞納に対する行政サービス等の制限措置に関する条例（案）の制定について

町では、町税等（町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、たばこ税、入湯税）を滞納し、納税について誠実性を欠く者に対して行政サービス等の制限措置を講じ、納税の公平性を確保するとともに町税等の徴収に対する町民の信頼を確保するため、本条例の制定を予定しています。

大山町国民健康保険税条例の一部改正（案）（納期の変更）について

現在、国民健康保険税の納期は年４回となっていますが、１回の負担が多大なため、負担軽減を図るうえで８回としたいと考えています。

多くの町民の方の声を聞き、条例案を作成していきたいと考えていますので、ご意見をお寄せください。

【資料の閲覧できる場所】

（１）大山町役場行政ホームページ
http://www.daisen.jp/
（２）役場本庁　税務課
（３）役場各支所　総合窓口課
（４）中山公民館・名和公民館・大山公民館所子分館
（５）町立図書館
（６）保健福祉センターなわ

【意見の募集期間】

平成25年10月3日（木）～10月30日（水）

住所、氏名、連絡先（電話番号、電子メールアドレス等）と本件へのご意見をご記入のうえ、いずれかの方法で提出してください。

【意見の提出方法および提出先】

（１）**郵　送**　〒689-3211　大山町御来屋328
大山町役場 税務課
（２）**ＦＡＸ**　0859-54-2702
（３）**E－mail**　zeimu@daisen.jp
（４）**直接持参**　大山町役場税務課または、各支所総合窓口課

※電話によるご意見の提出には応じかねます。あらかじめご了承ください。

◆問い合わせ先
税務課　☎ 0859－54－5208

計量器検査のお知らせ

平成25年度特定計量器定期検査が次の３会場で行われます。

○10月3日（木）13時～15時
中山農村環境改善センター
○10月7日（月）13時～15時
名和公民館
○10月11日（金）13時～15時
大山公民館

取引などに使用する計量器は、計量法により2年に1度、県が行う検査を受けなければなりません。また、次に該当する事業者は観光商工課へ、ご連絡ください。

※「はかり」を新しく購入された事業者
※「はかり」を廃棄された事業者、または使用されなくなった事業者

◆問い合わせ先
観光商工課
☎０８５９－53－３１１０

ごみの分別コーナー

10月から、スプレー缶の分別区分が変更になります！

10月の収集から、スプレー缶の分別区分が『缶・びん』から『不燃ごみ』に変更になります。

詳しくは、配布しましたごみ分別ポスター「家庭ごみの分け方・出し方　改訂版（2013．10）」または、町ホームページに掲載しております「ごみ分別収集のてびき　ごみの区分と出し方　改訂版（2013．10）」をご覧ください。

○スプレー缶の出し方ポイント○

・中身を使い切ってから、必ず穴をあけましょう。
中身が残っていると、収集・処理の際に、爆発、火災の原因になります。

ごみの不法投棄はやめましょう

ごみの不法投棄は、道路わきなどへのポイ捨てや、人目につきにくい山林などに多く見られ、悪質化してきています。

ごみの不法投棄は、法律で固く禁じられています。不法投棄を防止するには、行政や警察だけでは目が行き届きません。町民の皆さんの目で監視することが発生抑制や再発防止につながります。

ごみを不法投棄すると…

ごみを不法に投棄すると「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第25条」により、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金またはその両方（併科）が課せられ、重く処罰されます。

私有地や私道上に投棄された場合

私有地や私道上に投棄されたごみは、原則として、その所有者または管理者が処理に努めることになっています。不法投棄をされないよう、所有地などの管理をしましょう。

◆問い合わせ先
住民生活課　☎0859-54-5210

ガソリン等の危険物の取扱いにご注意ください。

８月１５日（木）に福知山市の花火大会会場で、開設された露店で爆発事故が発生し、多くの死傷者が発生しました。ガソリンは、非常に引火点が低く静電気火花でも引火するなど、取り扱いを誤ると大変危険です。
取り扱うときは、必要な消火準備を行い、次のことに注意して正しい取扱いをお願いします。

◆問い合わせ先
鳥取県西部広域行政管理組合消防局
予防課　危険物係
ＴＥＬ：０８５９－３５－１９５５
ＦＡＸ：０８５９－３５－１９６１

危険性について

ガソリンは気温が−40℃でも気化し小さな火源でも引火し爆発的に燃焼する物質です
軽油は+40℃で気化します

容器について

灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です
ガソリンを入れる容器は消防法令により一定の強度のある材質を使用することと容量が制限されています

購入について

セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません
消防法令の基準に適合した容器でガソリンスタンドにて購入してください

保管について

ガソリンを容器に入れて保管することは極力控えてください
ガソリンは、揮発性が極めて高く火災が発生すると爆発的に広がるので保管時には注意してください

取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み適正な取扱いをしてください
パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等注入口からの漏れによる危険物の漏えい事故の報告があります

行政相談週間　10月21日（月）～27日（日）

行政相談制度は、役所の仕事（国、特殊法人、県や市町村の仕事）について、「苦情がある」「説明や措置に納得できない」「どこに相談してよいか分からない」、「制度や仕組みが分からない」といった苦情や要望を受け付け、公平・中立の立場から、その解決の促進などを図る制度です。

◆委員による相談所
大山町では３人の行政相談委員さん（総務大臣が委嘱）により、毎月１回各地区を会場に相談所を開いています。10月の相談所は次のとおりです。

開設日	場　所	開設時間	行政相談委員
2日（水）	名和公民館	9時30分～12時	松岡久美子さん
9日（水）	大山公民館	13時～16時	大塚典子さん（人権擁護委員さん合同）
15日（火）	福祉センターなかやま	9時～12時	西川昌康さん（民生委員さん合同）

※１１月２日（土）中山農業者トレーニングセンターで「特設行政相談」を開設します。（１０時～１５時）

米子合同行政相談所の開設

鳥取行政評価事務所では、次の日程で米子合同行政相談所を開設します。当日は各行政機関などが直接相談に応じるほか、弁護士、司法書士による法律相談もあります。相談は無料で秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

【米子合同行政相談所】
◆日時　10月22日（火）
13時～16時
◆場所　米子市文化ホール
（１階イベントホール、展示室）

平成26年度
イノシシ侵入防止柵の設置希望取りまとめについて

近年、有害鳥獣（イノシシ・ヌートリア・シカ・カラス）による農作物などへの被害が急増・深刻化しています。

本町では例年イノシシ等の侵入防止柵の設置に対して補助を行っています。平成26年度予算編成の参考のため、侵入防止柵の設置を希望される場合は農林水産課へご連絡ください。

なお、このことは必ずしも補助を約束するものではありません。また、事業・補助内容も変更となる場合もあります。

◆**補助内容**
イノシシ等の農作物への被害防止柵（電気牧柵等）の設置費用。

◆**補助対象者**
原則、農業者２戸以上のグループ（認定農業者は１戸でも可）

◆**補助額**
設置費用の３分の２
※申込期限　10月31日（木）

◆**その他**
詳細は、農林水産課へお問い合わせください。

◆**申込・問い合わせ先**
農林水産課
☎０８５８－58－６１１６

鳥取短期大学 社会人入学生募集

鳥取短期大学で一緒に学びませんか。

◆**募集学科・専攻**
国際文化交流学科、生活学科情報・経営専攻、生活学科住居・デザイン専攻、生活学科食物栄養専攻、幼児教育保育学科

◆**募集人員**
各学科・専攻それぞれ若干名

社会人奨学金制度があります。

◆**問い合わせ先**
鳥取短期大学　入試広報課
☎０８５８－26－９１７１

「行政書士制度広報月間」無料相談会

官公署への許認可・届出、相続・遺言、交通事故後遺障害等級認定、成年後見、帰化・在留許可などの手続き書類の相談に応じます。

◆**日時**　10月12日（土）
10時～14時

◆**場所**　イオン米子駅前店４階　米子市男女共同参画センター会議室

当日受付、先着順

◆**問い合わせ先**
鳥取県行政書士会事務局
☎０８５７－24－２７４４

無料調停相談会があります

お金や土地・建物のトラブルなどの民事上の争いごと、夫婦間の問題、遺産分割などの家庭内のもめごとについて、調停委員が調停手続の利用に関する相談に応じます。

◆**日時**　10月17日（木）
10時～15時

◆**場所**　米子市文化ホール（米子市末広町２９３）

◆**問い合わせ先**
鳥取地方裁判所米子支部庶務課
☎０８５９－22－２２０５

女性消防団員募集

大山町消防団では、女性消防団員を募集します。

◆**活動内容**
おもに、応急救護の指導や防火防災の啓発活動を行います。
・普通救命講習の受講、補助
・防火防災啓発活動
・消防団行事への参加（出初式、防災訓練等）
※火災発生時の出動（消火活動）については、当分の間行いません。

◆**応募資格**
・大山町に在住の１８歳以上の健康な女性

◆**募集期間**
・期限はありません。随時募集しています。

◆**消防団員の身分**
・非常勤特別職の地方公務員

◆**消防団員の待遇**
・条例に基づき、報酬・手当を支給します。
・活動に必要な被服等を貸与します。
・公務災害補償、退職報償金などの制度があります。

◆**入団申込、お問い合わせは**
総務課　消防担当まで
☎０８５９－５４－５２０１

とっとり雇用創造未来プラン

営業や販売に必要な知識・技術の習得を目指します。

〈コース名〉

営業・販売関連人材育成研修（初級）

◆**研修期間**　11月20日（水）～平成26年2月21日（金）　9時～16時

土日祝日、実施機関が指定した休日を除く

◆**会場**　米子情報処理センター（境港市松ヶ枝町1番地）

◆**対象**　県内在住の求職中の方

◆**研修内容**　営業概論、会計基礎、エクセル、ワード、ビジネスマナーなど

◆**定員**　15人

◆**申込期限**　11月1日（金）必着

◆**選考日**　11月8日（金）

◆**選考場所**　鳥取県立産業人材育成センター米子校

◆**問い合わせ先**　鳥取県雇用創造協議会西部支部

☎0859-24-1238

労働セミナー『コミュニケーション講座』（参加無料）

「パワーハラスメント上司にならないためのコミュニケーション」

◆**日時**　10月22日（火）　13時30分～15時

「**相手の立場に配慮したコミュニケーション**」

◆**日時**　10月31日（木）　13時30分～15時

◆**講師**　はっぴぃ・きゃりあ代表　越野由美子さん

◆**場所**　米子市福祉保健総合センターふれあいの里　中会議室1（米子市錦町1-139-3）

※申込必要（当日参加も可能ですが、資料準備のため申込が必要です）

◆**申込・問い合わせ先**

鳥取県中小企業労働相談所「みなくる米子」

☎0859-31-8785

無料の「職業訓練制度」でスキルアップを！

ハローワークでは、仕事をお探しの方へ、就職活動支援の一環として職業訓練をご案内しています。訓練内容は、溶接、電気工事、パソコン、簿記や介護など幅広く、受講料無料で受講できます。

職業訓練は、受講することにより、スキルアップして早期再就職を目指すための制度です。

たくさんの方の受講をお待ちしています。ご相談はお早めに。

◆**問い合わせ先**

ハローワーク米子

☎0859-33-3911

「暮らし、なんでも相談」（相談無料）

税理士、司法書士、社会保険労務士、中小企業診断士、土地家屋調査士、不動産鑑定士、弁護士、公証人、行政書士のそれぞれの専門家が、共同して相談に応じます。

◆**日時**　10月19日（土）　10時～16時

◆**場所**　米子コンベンションセンター（第5・第6会議室）

◆**内容**　困りごと、トラブル、企業経営、各種手続きになどに関する相談

◆**相談方法**　当日受付

◆**問い合わせ先**

公益社団法人鳥取県不動産鑑定士協会事務局

☎0857-29-3074

とっとりバーガーフェスタ2013

大山・博労座を会場に日本最大級のご当地バーガーイベントが開催されます。

大山から日本海を臨む最高の景色と日本一を決める全国ご当地バーガーグランプリを楽しみませんか。

◆**日時**　10月13日（日）　14日（祝・月）（少雨決行）

両日とも10時スタート

◆**会場**　大山博労座駐車場

※当日は現金ではなく、チケットでの購入となります。チケットは大山支所・観光商工課でも扱っています。

※詳細は10月号折込のチラシをご覧ください。

第60回 鳥取県勤労者美術展出品作品募集（出品無料）

12月1日～8日に倉吉博物館で開かれる勤労者美術展の出品作品を募集しています。

◆**対象**

県内在住または県内にお勤めの勤労者の方および退職者、家族

◆**部門**

写真・洋画・日本画・書道（わたしの熱中作品展も同時募集）

◆**出品点数**

1部門につき2点以内、写真は単2点以内または組1点のいずれか（ただし未発表作品に限る）

◆**受付期間**

10月1日（火）～11月8日（金）

持参の場合は、土日祝日を除く。

◆**申込・問い合わせ先**

一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会

☎0857－27－4188

10 2013. October

広報だいせん 大山町行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29 庄内ふれあい健康まつり ８：４５～ 旧庄内小学校グラウンド 第30回大山分館運動会 ９：３０～ 大山農村運動広場（雨天時は大山農業者トレーニングセンター） 逢坂地区ふれあい祭り １３：００～ 中山トレーニングセンター運動場	30 認知症の人と家族の会 １４：００～１５：３０ 保健福祉センターだいせん	1	2 行政相談 ９：３０～１２：００ 名和公民館 赤ちゃんサロン＆ほのぼのタイム １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなかやま	3 すくすく広場 １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなわ 中山地区敬老会 １０：３０～ 中山農業者トレーニングセンター	4 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 中山農村環境改善センター	5 体力テスト １９：３０～ 名和中学校体育館
6 大山はまなすサイクリング2013 （スタート）９：３０～ ふるさとフォーラムなかやま	7 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 １３：３０～１５：００ 中山支所	8 お茶サロンひだまり １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなわ	9 人権相談 9:00～12:00 人権交流センター 13:00～16:00 大山公民館 保育所開放日 １０：００～１１：００ 各保育所・保育園 行政相談 １３：００～１６：００ 大山公民館	10 庄内・名和地区敬老会 １０：３０～ 保健福祉センターなわ	11 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 保健福祉センターだいせん 御来屋・光徳地区敬老会 １０：３０～ 保健福祉センターなわ	12 おはなし図書館 １４：００～１４：３０ 図書館本館
13 やまびこ運動会（高麗地区） ９：００～ 高麗運動場 とっとりバーガーフェスタ2013（1日目） １０：００～１６：００ 大山博労座	14 体育の日 とっとりバーガーフェスタ2013（2日目） １０：００～１５：００ 大山博労座	15 行政相談 ９：３０～１２：００ 福祉センターなかやま 心配ごと相談 ９：３０～１２：００ 各福祉センター 農業委員相談日 １３：３０～１５：００ 名和公民館	16 ほのぼのたいむ １０：００～１１：３０ 子育て支援センターなかやま	17 デイケア １０：００～１３：００ 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 １２：３０～１４：００ ル・ソラリオン名和	18 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 中山農村環境改善センター 育児学級 １０：００～１１：３０ 保健福祉センターなわ	19 ちいさなおはなし会 １１：００～１１：４５ 大山公民館
20 大山秋の一斉清掃 ９：００～１１：００ 大山周辺	21 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 １０：００～１２：００ 中山農村環境改善センター	22 おはなしの会 １０：３０～１１：３０ 子育て支援センターなわ	23 法律相談 ９：３０～１１：００ 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 １０：００～１１：００ 各保育所・保育園 どんぐり広場 １０：００～１１：３０ 子育て支援センターだいせん	24 大山寺稚児行列 １０：００～ 大山寺御幸参道本通り 人権セミナー⑤ １９：００～ 保健福祉センターなわ	25 ３Ｂ体操 9:30～11:00 保健福祉センターだいせん すくすく広場 １０：００～１１：３０ 子育て支援センターだいせん デイケア １３：３０～１５：３０ 保健福祉センターだいせん集合 人権相談 １３：３０～１６：００ 中山支所	26 行政相談 １０：００～１５：００ 中山農業者トレーニングセンター
27 「昔話を手話で」 １０：００～１０：３０ 名和公民館	28 認知症の人と家族の会 １４：００～１５：３０ 保健福祉センターだいせん	29	30	31 健康相談 ※前日までに要予約 １３：３０～１４：００（受付） 保健福祉センターなわ	11月 1 ３Ｂ体操 ９：３０～１１：００ 中山農村環境改善センター	2 第６回大山町総合文化祭（１日目） ９：３０～１６：００ 中山農業者トレーニングセンター 特設行政相談 １０：００～１５：００ 中山農業者トレーニングセンター

＊子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

主な連絡先

■大山町役場（本庁）
TEL 0859－54－3111（代表）
総務課 TEL 0859－54－5201
税務課 TEL 0859－54－5208
住民生活課 TEL 0859－54－5210
会計課 TEL 0859－54－5209
企画情報課 TEL 0859－54－5202
議会事務局 TEL 0859－54－5213
中山支所
TEL 0858－58－6111（代表）
総合窓口課
戸籍・住民関係 TEL 0858－58－6114
福祉関係 TEL 0858－58－6112
農林水産課 TEL 0858－58－6116
農業委員会 TEL 0858－58－6115
地籍調査課 TEL 0858－58－6113
大山支所
TEL 0859－53－3311（代表）
総合窓口課 TEL 0859－53－3311
建設課 TEL 0859－53－3186
観光商工課 TEL 0859－53－3110
(一財)大山恵みの里公社 TEL 0859－54－6600
名和分庁舎
水道課 TEL 0859－54－5204
■人権交流センター
人権推進課 TEL 0859－54－2286
■保健福祉センターなわ
保健課 TEL 0859－54－5206
福祉介護課 TEL 0859－54－5207
地域包括支援センター TEL 0859－54－2226
■福祉センターなかやま
TEL 0858－49－3000
■保健福祉センターだいせん
TEL 0859－39－5018
■中山農村環境改善センター
TEL 0858－58－6124
■教育委員会
学校教育課 TEL 0859－54－5211
幼児教育課 TEL 0859－54－5219
社会教育課 TEL 0859－54－5212
■教育研究所
TEL 0859－54－5221
■中山公民館
TEL 0858－58－2334
■名和公民館
TEL 0859－54－2688
■大山公民館
所子分館
TEL 0859－53－3003
大山分館
TEL 0859－53－8139
高麗分館
TEL 0859－53－4167
■町立図書館
TEL 0858－49－3010
名和分館
TEL 0859－54－2688
大山分館
TEL 0859－53－3003

■小・中学校
中山小学校
TEL 0858－58－2439
名和小学校
TEL 0859－54－2070
大山西小学校
TEL 0859－53－3228
大山小学校
TEL 0859－53－3104
中山中学校
TEL 0858－58－2014
名和中学校
TEL 0859－54－2024
大山中学校
TEL 0859－53－3020

１０月１日～１１月１０日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別		月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	10月11日(金)	中山農村環境改善センター	13:00 ～ 14:30	３か月～２歳６か月	母子健康手帳をお持ちください。
	１歳６か月児・３歳児健診	10月11日(金)	中山農村環境改善センター	13:00 ～ 13:30	１歳６か月児・３歳児	個人通知します。

※１歳６か月児・３歳児健診についての注意事項
お住まいの各地区（大山・名和・中山）で受けることが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
３Ｂ体操	10月 4日（金） 10月 18日（金） 11月 1日（金）	中山農村環境改善センター	9:30 ～ 11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルダー・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	10月 7日（月） 10月 21日（月）	保健福祉センターなわ	9:30 ～ 11:00	
	10月 11日（金） 10月 25日（金） 11月 8日（金）	保健福祉センターだいせん	9:30 ～ 11:00	
健康力アップ運動教室	10月 16日（木）	保健福祉センターなわ	13:30 ～ 15:00 ※事前に連絡が必要です。	健康運動指導士による指導でしっかり体を動かします。運動のできる服装で、水分補給のできる飲物を持ってお出かけください。
大山町包括支援センター医師健康相談	10月 31日（木）	保健福祉センターなわ	（受付） 13:30 ～ 14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	10月 21日（月）	中山農村環境改善センター	10:00 ～ 12:00	介護で疲れていませんか？日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	10月 28日（月）	保健福祉センターだいせん	14:00 ～ 15:30	
	10月 17日（木）	ル・ソラリオン名和	12:30 ～ 14:00	

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容	
デイケア	10月 17日（木）	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習	心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	10月 25日（金）	保健福祉センターだいせん集合	13:30～15:30	紅葉狩り	
	11月 7日（木）	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習	
心の健康相談	11月 13日（水）	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※11月8日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。	

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター
利用時間　月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）
９：００～１２：００
１３：００～１６：００

※連絡先
子育て支援センターなかやま（中山みどりの森保育園内）　TEL0858－58－6062
子育て支援センターだいせん（大山きゃらぼく保育園内）　TEL0859－53－1157
子育て支援センターなわ（大山町ふれあい会館）　TEL0859－54－2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。（おもちゃ・絵本・遊具あり）
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。（個別相談：申込みが必要です）
○たんぽぽ通信（月１回発行）

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
すくすく広場	10月 3日(木)	子育て支援センターなわ	10:00 ～ 11:30	保育所(園)へ行っていない親子	色育体験会～色で育てよう、生きる力～ 講師　日本色育推進会 親子コミュニケーションサポート『のるん』さん
育児学級	10月 18日(金)	保健福祉センターなわ	（受付 9:30 ～） 10:00 ～ 11:30	保育所(園)へ行っていない親子	運動会

大人の健(検)診のお知らせ

○該当の世帯には４月下旬から５月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
○セット健診（検診）はすべて予約が必要です。受診を希望される方は１週間前までにお申込みください。希望される健診（検診）のみでも受診できます。
○胃がん、乳がん検診は時間がかかるため、受け入れ人数に制限がありますので、ご了承ください。
○大腸がん検診の検体のない方は事前にご連絡ください。検体は、１日１本ずつ２日間で２本の検体を取っていただく方法になっております。
○できるだけお住まいの地区が対象の時にご受診ください。

【集団（セット）健（検）診】
◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、（乳がん・子宮がん検診）（要予約）

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査※ 胃がん検診※ 肺がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査 （乳がん検診） （子宮がん検診） ※健康診査・胃がん検診は、前日夕食後は飲食をしないでください。	10月21日(月)	中山公民館	8:00 ～ 10:00	逢坂地区	**健康診査** ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・75歳以上の方 ・生活保護の方（40歳以上） **胃・肺・大腸がん検診** 40歳以上の方 **前立腺がん検診** 50歳以上の男性 **肝炎ウイルス検査** 40～70歳でB･C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方 **乳がん検診** 40歳以上の女性 **子宮がん検診** 20歳以上の女性
	10月23日(水)	人権交流センター	8:00 ～ 10:00	庄内地区	
	10月24日(木)	保健福祉センターだいせん	8:00 ～ 10:00	旧大山町全地区	
	10月28日(月)	保健福祉センターなわ	8:00 ～ 10:00	光徳地区	
	11月10日(日) ※この日は乳がん・子宮がん検診も実施します。	中山農村環境改善センター	8:00 ～ 10:00	旧中山町全地区	

【個別健（検）診】 対象などは、集団健（検）診と同じです。
◎健康診査　町内医療機関での健診は10月末までですので、ご注意ください。
◎乳がん・子宮がん検診　７月～２月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険　人間ドック】
＊６月～２月の間実施します。ご希望の医療機関にお早めにご予約ください。

（問い合わせ・相談先）
☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内　保健課
ＴＥＬ　０８５９－５４－５２０６
ＦＡＸ　０８５９－５４－５０８７

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内　地域包括支援センター
ＴＥＬ　０８５９－５４－２２２６
ＴＥＬ　０８５９－５４－５２０７

「住まうように旅する」エコツーリズム国際大会2013 in鳥取 開催

エコツーリズムは地域ぐるみで自然や歴史、文化といった地元の魅力を発掘し、持続的な観光資源として活用・保全することを目指す新しい観光のあり方です。

地域振興にもつながると期待されています。

10月19日（土）～10月21日（月）、米子コンベンションセンターを主会場に大山周辺をフィールドに、エコツーリズム国際大会2013 in鳥取が開催されます。

参加には申込みが必要です。詳細は実行委員会へお問い合わせください。

【10月19日（土）】 13時開会

◆場所 米子コンベンションセンター

◆内容

○基調講演（講師：畠山重篤、田川博己、アンソニー・ウォン）

○トークセッション（講師：辰野勇、養老孟司、市毛良枝、平井伸治）

【10月20日（日）】

◆内容 自然に触れながら、県内9つのコースで体験型の見学会が行われます。

◆問い合わせ先

エコツーリズム国際大会2013 in鳥取大会実行委員会事務局

☎0859-31-9373

第1回大山町子ども交流囲碁大会

囲碁を通して子ども同士の交流を図ります。

◆日時 11月9日（土）13時～16時

◆会場 名和公民館（研修室）

◆対象 町内在住の中学生までの子ども

◆参加費 無料（定員なし）

◆申込期限 10月31日（木）

◆内容 13路盤による対局成績優秀者には賞品を授与します。

◆申込・問い合わせ先

囲碁を盛んにする会事務局 野口勇（☎0858-58-2713）

人事

町職員の人事異動（9月1日付）

※カッコ内は旧任です。

▼大山町立図書館 主任 高丸晴樹（水道課主任）

大山チャンネル番組放送予定

10月 1日～31日

デジタル 113ch　アナログ 3ch

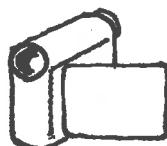
●テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

放送期間＼番組開始時間	5:50／11:50／14:50／19:50	6:00／12:00／15:00／20:00／24:00	7:00／13:00／16:00／21:00／25:00
10月 1日～10月10日	【大山賛歌体操】介護予防編 健康づくり編	じげとぴっく10月号1	じげとぴっく9月号3
10月11日～10月21日		じげとぴっく10月号2	じげとぴっく10月号1
10月22日～10月31日		じげとぴっく10月号3	じげとぴっく10月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集！ みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか？編集は企画情報課で行います。おうちのペット紹介の応募や話題などの情報提供も受付けています。

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859－54－5202

大山恵みの里だより vol. 69

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859－54－6600

板橋区「とれたて村夏まつり」に出展

大山恵みの里公社を通じて、週２回野菜を定期出荷している東京・板橋区大山商店街の「とれたて村」。

とれたて村に出荷している全国15の自治体が集結し、地元の郷土料理や名産品のＰＲ販売を行う『大山ふるさと夏まつり』が８月25・26日に開かれました。

鳥取・大山町からは、町内原料で作ったメンチカツや唐揚げの実演販売を行ったほか、大山そば、香取のヨーグルト、二十世紀梨や大山ピーナッツなど地元特産品の試食販売を行いました。

会場では、大山町観光マスコット「むきぱんだ」が子どもたちに大人気。板橋区大山町民のみなさんにダイセンを知っていただき、交流を図ることができたイベントでした。

「ミルフィーユカツバーガー」で出場！

10月13日（日）・14日（祝・月）、大山博労座駐車場で『とっとりバーガーフェスタ　全国ご当地バーガーグランプリ』が開催されます。

県内10、北海道から熊本まで、県外30の計40のご当地バーガー団体が大集合。ご当地食材にこだわった自慢のバーガーで日本一の座を競います。

大山町からは県内予選を通過した２団体が出場。地元の応援に、また全国のバーガーを楽しみにお出かけください。

今月の税・保険料

- 町県民税（３期）
- 国民健康保険税（３期）
- 介護保険料（３期）
- 後期高齢者医療保険料（３期）

納期限　**10月31日(木)**

※期限までに納めましょう

ふれあいコンサート米子公演

海上自衛隊舞鶴音楽隊によるコンサートを開催します。

◆日時　10月14日（月・祝）14時～（開場13時）
◆場所　米子コンベンションセンター多目的ホール
主催：鳥取県西部地区自衛隊協力団体　ふれあいコンサート実行委員会
※入場は、無料ですが、入場整理券が必要です。
※くわしくは、自衛隊米子地域事務所
☎0859－33－2440までお問い合わせください。

皆生養護学校　学校公開と作品展のお知らせ

◆日時　10月28日（月）～11月１日（金）　９時～12時
◆会場　鳥取県立皆生養護学校（米子市上福原７-13-４）
◆問い合わせ先　皆生養護学校支援部　☎0859-22-6571

編集後記

「アザラシかも？」という連絡を受けて、大雀海岸へ急行。海面を頭のようなものが浮き沈みしているのが見えました。

だんだん近づいてきたので引き揚げ、写真を撮らせていただきました。「コロモダコ」と呼ばれるもので、薄くて大きな膜があるのが特徴です。タコの妖怪ともいわれるらしいです。アザラシではなく残念でしたが、思わぬ妖怪に出会うことができました。（ひろ）

大山町広報10月号　No.122
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
＊ｅメール　kikaku@daisen.jp
鳥取県西伯郡大山町御来屋３２８番地
TEL ０８５９－５４－３１１１
FAX ０８５９－５４－５２１６
大山町ホームページ　http://www.daisen.jp/
◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日はノーレジ袋デー

私たちのまち（９月１日現在）

○人　口：１７，５２４人（－１３）
男　：　８，３８１人（－１１）
女　：　９，１４３人（－　２）
○世帯数：５，７５４世帯（－　６）

▲「大きなタコだね」（９月１３日撮影）